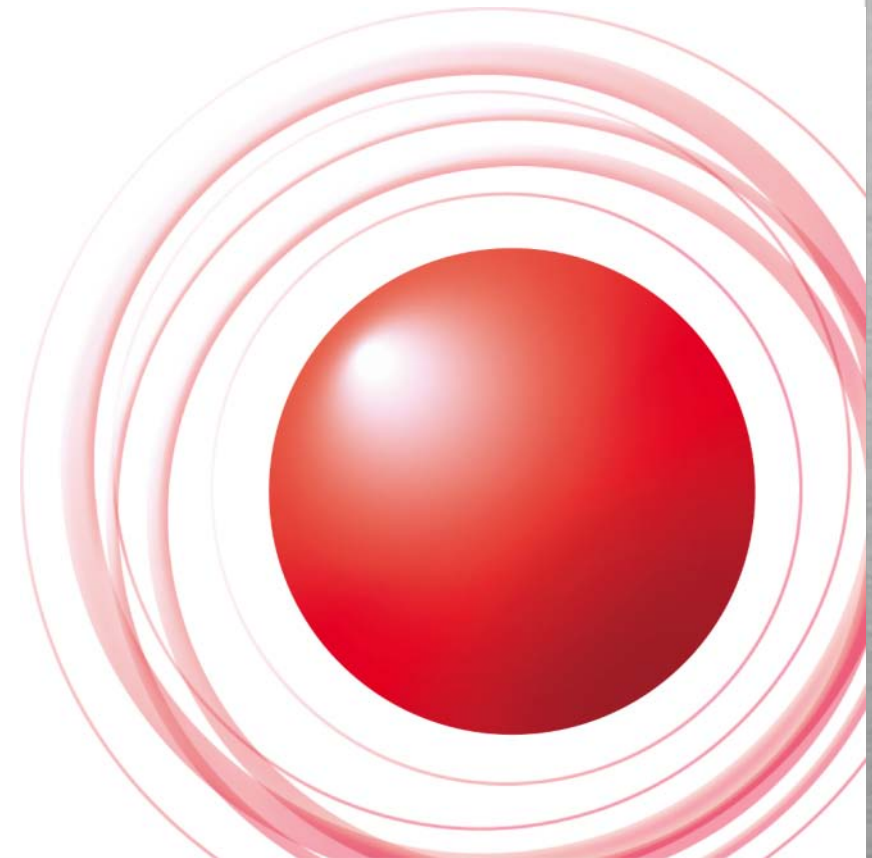


2012年3月期 連結業績説明会



株式会社インターネットイニシアティブ（証券コード:3774）
2012年5月15日

Ongoing Innovation

アジェンダ

I . 2012年3月期 総括

II . 2012年3月期 連結業績

III . ご参考資料

I. 2012年3月期 総括

	《2012年3月期 実績》	《2013年3月期 計画》
・営業収益(売上高)	973.1億円 (前年比 18.1%増)	1,070億円 (前年比 10.0%増)
・売上総利益	199.9億円 (前年比 20.5%増)	
・営業利益	63.5億円 (前年比 53.4%増)	75億円 (前年比 18.0%増)
・税引前当期純利益	59.8億円 (前年比 55.9%増)	69億円 (前年比 15.5%増)
・当社株主に帰属する当期純利益	36.4億円 (前年比 13.7%増)	40億円 (前年比 9.9%増)

●想定通りの大幅増収増益達成

- 広帯域IPサービス等の法人接続サービスやクラウド・セキュリティ関連等のアウトソーシングサービスが伸びを牽引、WAN・SI運用保守等の売上は継続伸長
- 既存IIJ連結(除くIIJグローバル分)売上総利益・営業利益は着実に増益、IIJグローバル買収寄与を加え想定通りの大幅増益を実現、ATM運営事業は損失縮小・黒字化間近
- FY11累計 IIJグローバル業績:売上高261.2億円、売上原価208.9億円、販管費30.4億円、営業利益21.9億円

●クラウドサービス「IIJ GIO」順調に拡大中

- FY11累計売上高:31.0億円、12年3月末契約案件数:1,100件超(12月末時900件超、3月末時 400件)

●中期成長に向けた事業基盤の更なる拡充

- 国際事業展開加速:「IIJ GIO USサービス」提供開始(12/3)、中国向けクラウド提供に向けチャイナ・テレコムと戦略提携(12/3)、海外各国でのSI事業に強みのあるIIJエクスレイヤを子会社化(12/4)、上海・バンコクに拠点開設
- SDNプラットフォームを開発する(株)ストラトスフィアを設立、次世代クラウド基盤技術へ展開

●2013年3月期通期見通しは大幅増収増益を展望

- 既存ストック売上継続増加・継続増益、IIJ GIO・ATM運営事業等の先行投資的サービス・事業の増収・黒字化、国際事業の売上寄与

●2012年3月期 期末配当を1,500円より1,750円へ増配予定、年間配当3,250円

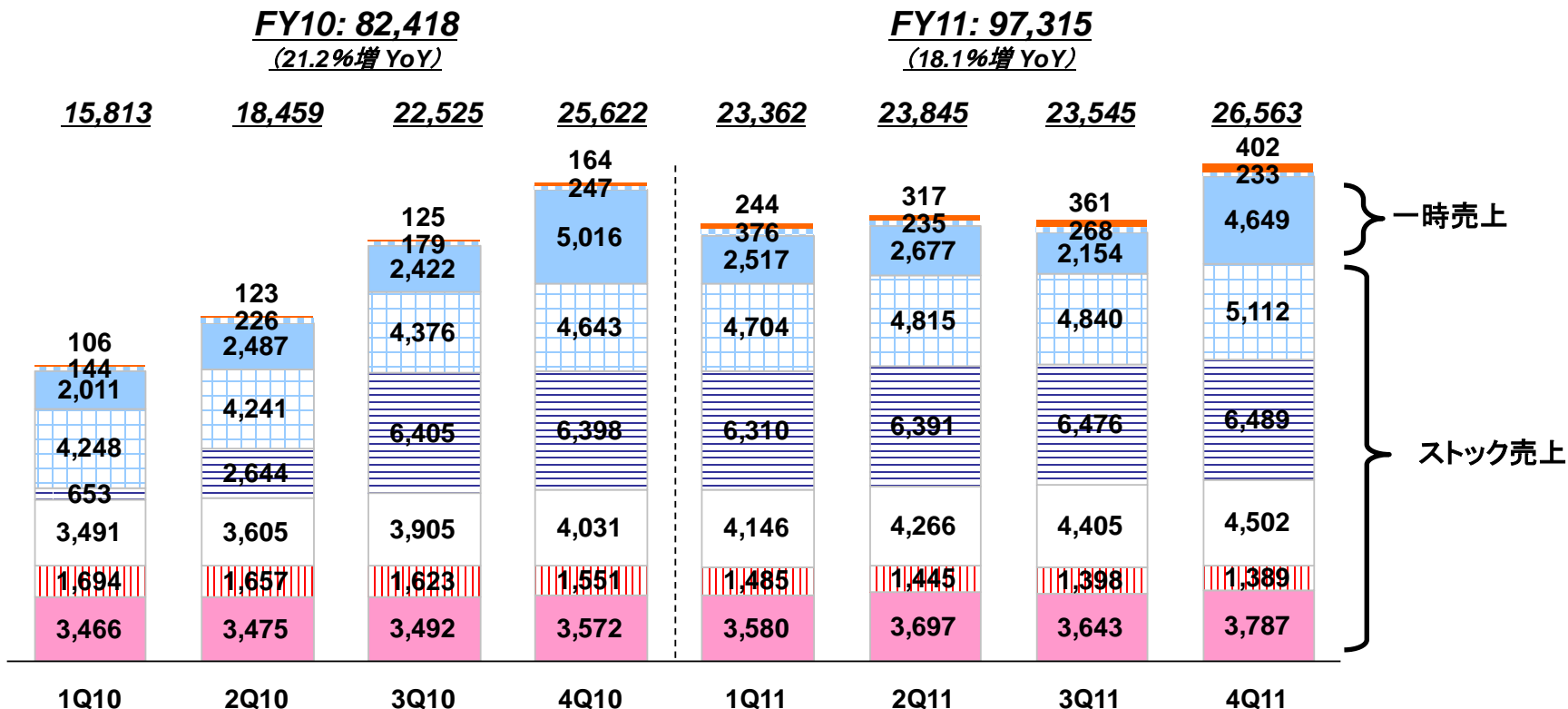
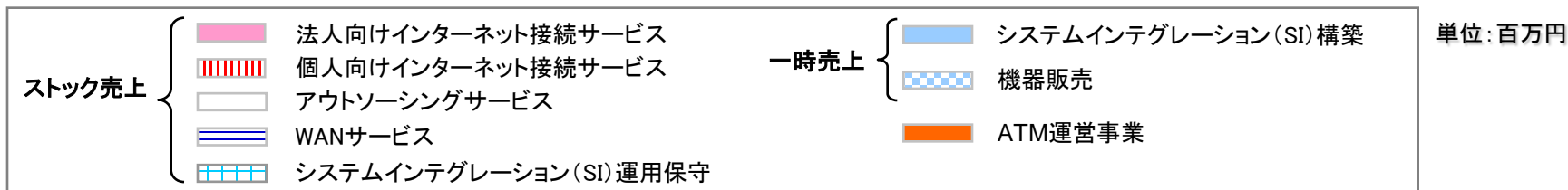
- 中長期的な事業拡大・内部留保に配慮しつつ利益増加に伴い5期連続増配
- 2013年3月期 年間配当は3,500円(中間配当1,750円、期末配当1,750円)を予定

Ⅱ-1. 2012年3月期 累計連結実績サマリー

単位: 億円

	売上比 FY11 (11/4~12/3)	売上比 FY10 (10/4~11/3)	前年同期比	売上比 FY11 修正後見通し (11/4~12/3)
営業収益 (売上高)	973.1	824.2	18.1%	970.0
売上原価	79.5% 773.3	79.9% 658.3	17.5%	—
売上総利益	20.5% 199.9	20.1% 165.9	20.5%	—
販売管理費等	14.0% 136.4	15.1% 124.5	9.5%	—
営業利益	6.5% 63.5	5.0% 41.4	53.4%	6.5% 63.0
税引前 当期純利益	6.1% 59.8	4.7% 38.3	55.9%	5.8% 56.0
当社株主に 帰属する 当期純利益	3.7% 36.4	3.9% 32.0	13.7%	3.5% 34.0

Ⅱ-2. 営業収益(売上高)の推移

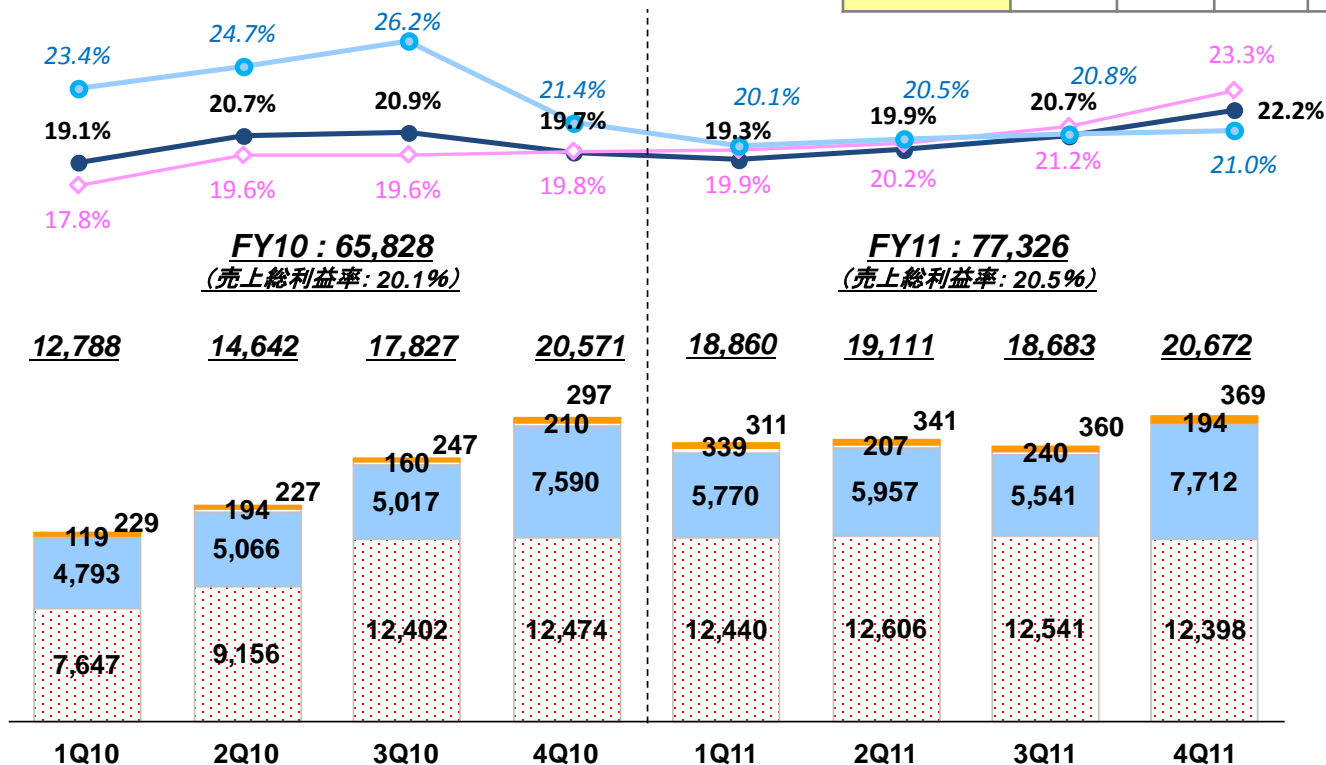


- ◆4Q11ストック売上: 21,279百万円(4Q10比 5.4%増、3Q11比 2.5%増)、FY11累計 ストック売上: 82,881百万円(FY10累計比 19.8%増)
- ◆4Q11一時売上: 4,882百万円(4Q10比 7.2%減)、FY11累計 一時売上: 13,109百万円(FY10累計比 3.0%増)
- ◆4Q11 IIJグローバル営業収益: 6,676百万円
(3Q10: 6,406百万円、4Q10: 6,442百万円、1Q11: 6,464百万円、2Q11: 6,534百万円、3Q11: 6,444百万円)(主にWANサービス、一部SI)
- ◆4Q11ATM運営事業: 402百万円(4Q10比 238百万円増、3Q11比 40百万円増、2012年3月上1.4億円)

Ⅱ-3. 売上原価・売上総利益率の推移

売上原価 ネットワークサービス システムインテグレーション(SI) 機器販売 ATM運営事業 単位: 百万円
売上総利益率 ネットワークサービス システムインテグレーション(SI) 全体売上総利益率

IIJグローバル	2Q10 (1ヶ月)	3Q10	4Q10	1Q11	2Q11	3Q11	4Q11
売上原価	1,761	5,215	5,160	5,173	5,265	5,187	5,269
売上総利益率	21.6%	18.6%	19.9%	20.0%	19.4%	19.5%	21.1%

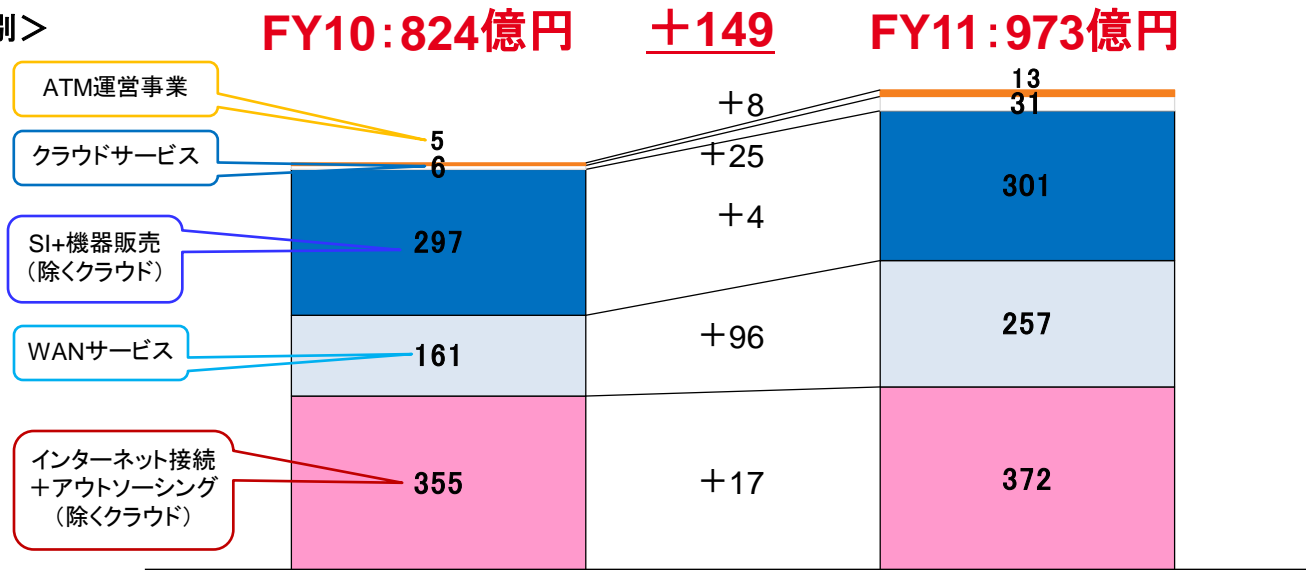


- ◆ 4Q11売上総利益: 5,891百万円 (4Q10比 841百万円増、3Q11比 1,029百万円増)
 - ネットワークサービス売上総利益: 3,769百万円 (4Q10比 691百万円増、3Q11比 389百万円増)
 - システムインテグレーション売上総利益: 2,049百万円 (4Q10比 19百万円減、3Q11比 596百万円増)
 - ATM運営事業売上総利益: 33百万円 (4Q10: △133百万円、3Q11: 1百万円)

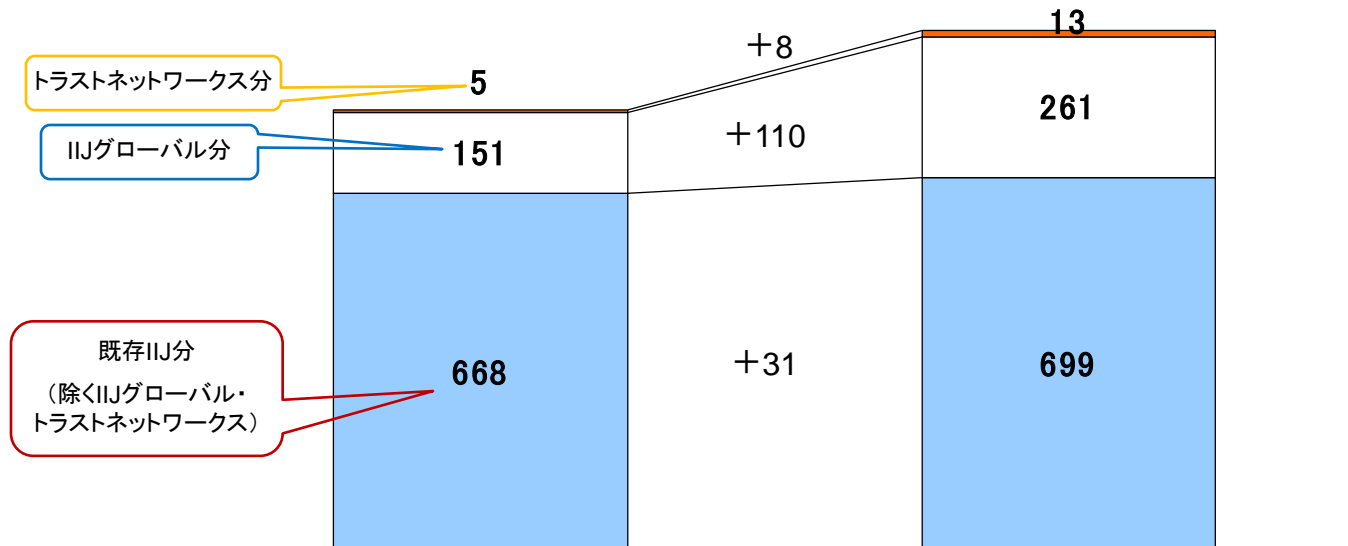
Ⅱ-4. 前期比売上高増加要因

単位: 億円

<サービス区分別>



<会社別>



Ⅱ-5. 前期比営業利益増加要因

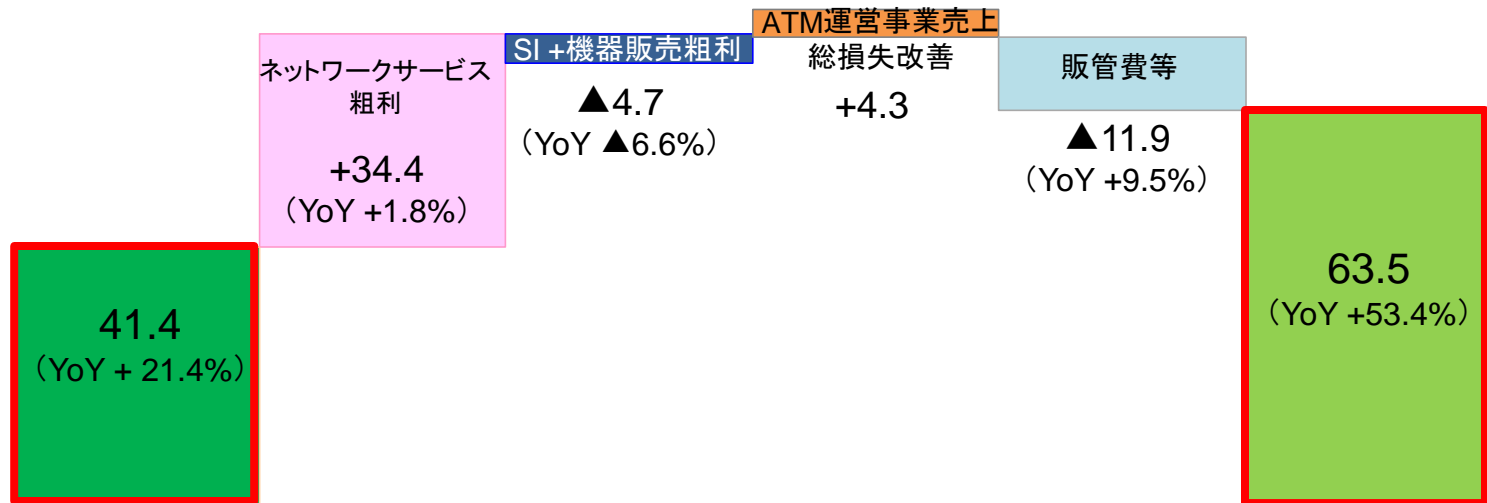
単位: 億円

FY10: 41.4億円

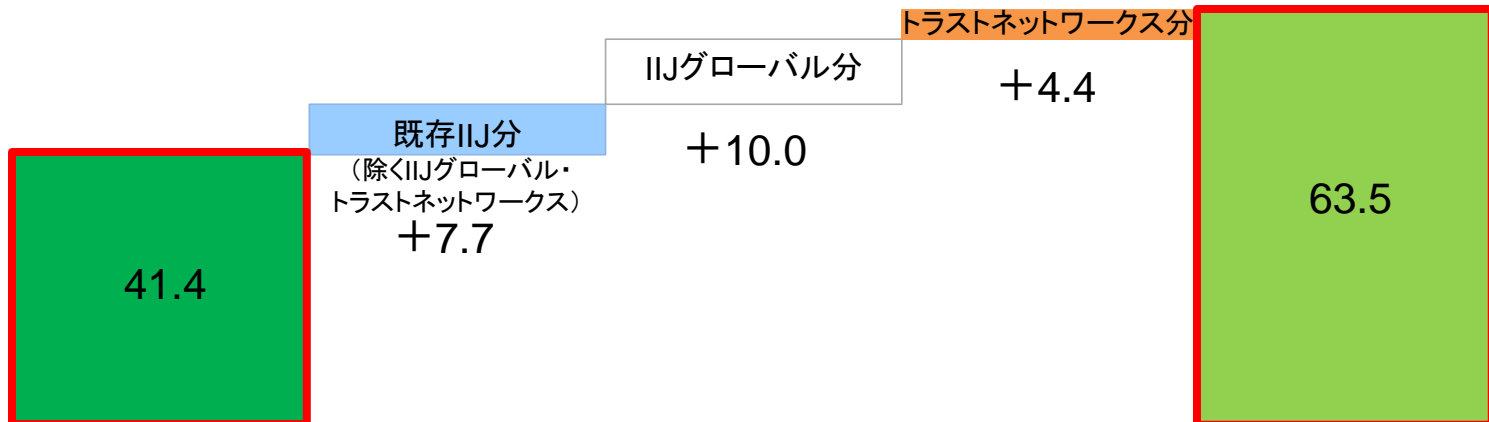
+22.1

FY11: 63.5億円

<サービス区分別>



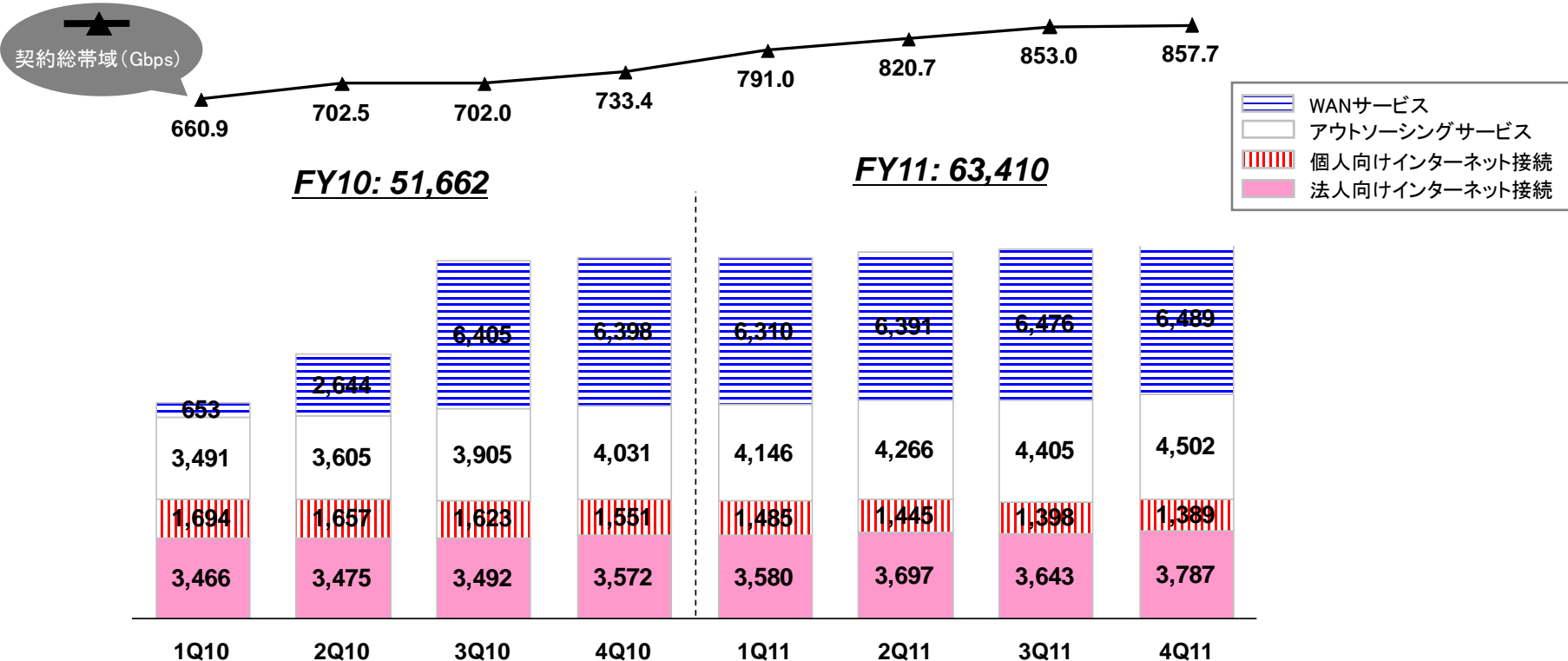
<会社別>



Ⅱ-6. ネットワークサービス

① 売上の推移

単位: 百万円

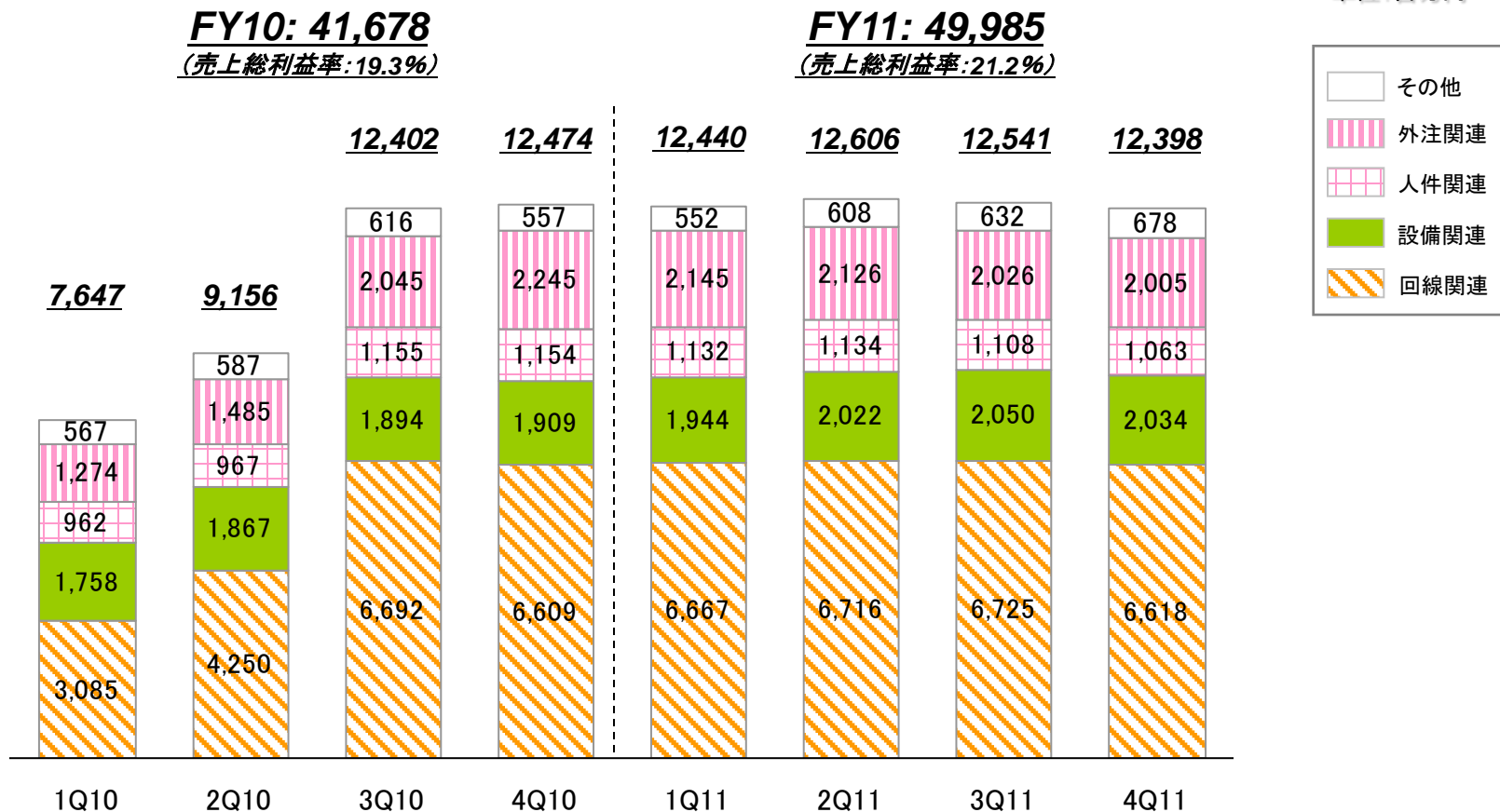


- ◆4Q11法人向けインターネット接続サービス: 4Q10比 215百万円増、3Q11比 144百万円増
 - ▶IPサービス売上高は従量課金売上増加等があり3Q11比111百万円増。
 - ▶4Q11末Gbps超契約件数: 132件(4Q10末 126件、3Q11末 132件)
 - ▶IIJモバイルはM2M案件獲得等により売上高増加、4Q11末契約件数: 46,329契約
- ◆4Q11個人向けインターネット接続サービス: 4Q10比 161百万円減、3Q11比 8百万円減
 - ▶IIJmio/LTEサービス出足好調。2012/2月末~サービス開始。4月末受注契約件数は約13,000件
 - ▶4Q11末契約総件数は397,191件(4Q10末: 374,328件、3Q11末: 383,745件)、契約数は順次増加
- ◆4Q11アウトソーシングサービス: 4Q10比 470百万円増、3Q11比 96百万円増
 - ▶データセンター関連、IIJ GIOホスティング、セキュリティ関連サービス等、各サービスが各々順調に伸張
 - ▶IIJ GIOを除くアウトソースサービス売上: FY10比12.2%増
- ◆4Q11WANサービス: 4Q10比 91百万円増、3Q11比 14百万円増。IIJ分、グローバル分共に継続伸長

Ⅱ-6. ネットワークサービス

② 原価の推移

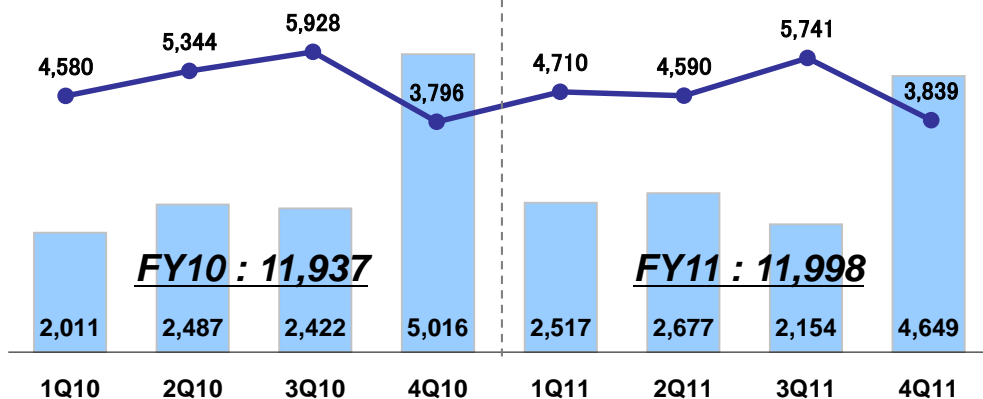
単位: 百万円



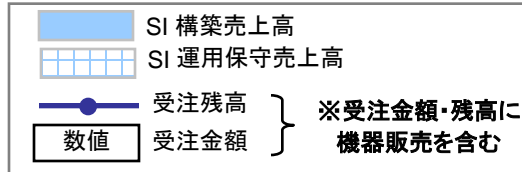
- ◆4Q11ネットワークサービス原価: 4Q10比 76百万円減、3Q11比 143百万円減
 - ▶IIJグローバル分は共に3Q11比、4Q10比微減、既存分は3Q11比微減
 - ▶4Q11にてモバイル相接回線低減効果126百万円あり
- ◆FY11累計 ネットワークサービス原価総額: FY10累計比 8,307百万円増
 - ▶IIJグローバルに係る売上原価の追加等により増加、既存分は前年比微増
 - ▶売上総利益: 13,425百万円 (FY10累計比 3,441百万円増)

Ⅱ-7. システムインテグレーション(SI) ① 売上・受注等の推移

<SI 構築>

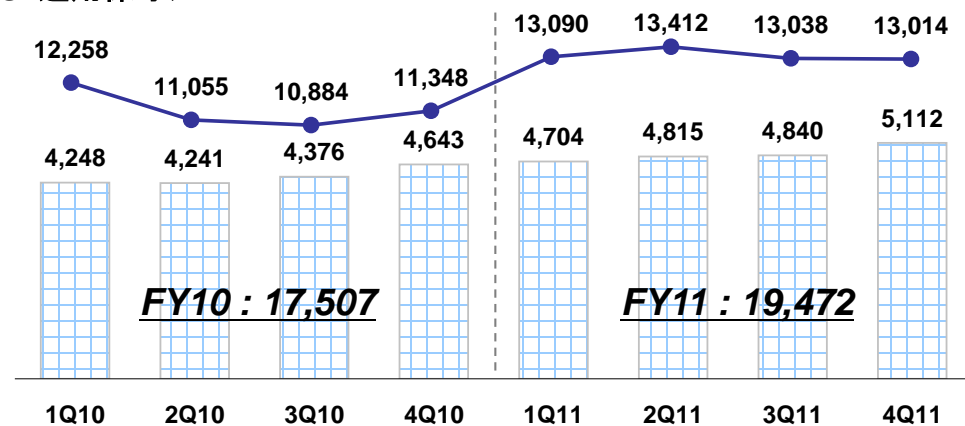


単位:百万円



3,572	3,478	3,185	3,131	3,807	2,793	3,573	2,980
FY10: 13,365				FY11: 13,153			

<SI 運用保守>



6,111	3,037	4,204	5,107	6,447	5,137	4,466	5,088
FY10: 18,460				FY11: 21,138			

SI 構築等の状況

- ◆ 4Q11売上: 4Q10比 7.3%減
 > 中小規模案件獲得するも、大口案件不在により4Q10比減少
- ◆ 4Q11末受注残高: 4Q10比 1.1%増
- ◆ FY11売上: 11,998百万円、FY10比ほぼ同規模
 > 中小規模案件獲得数増加するも、年度を通して大口案件不在によりFY10比同水準に留まる

<構築案件例>

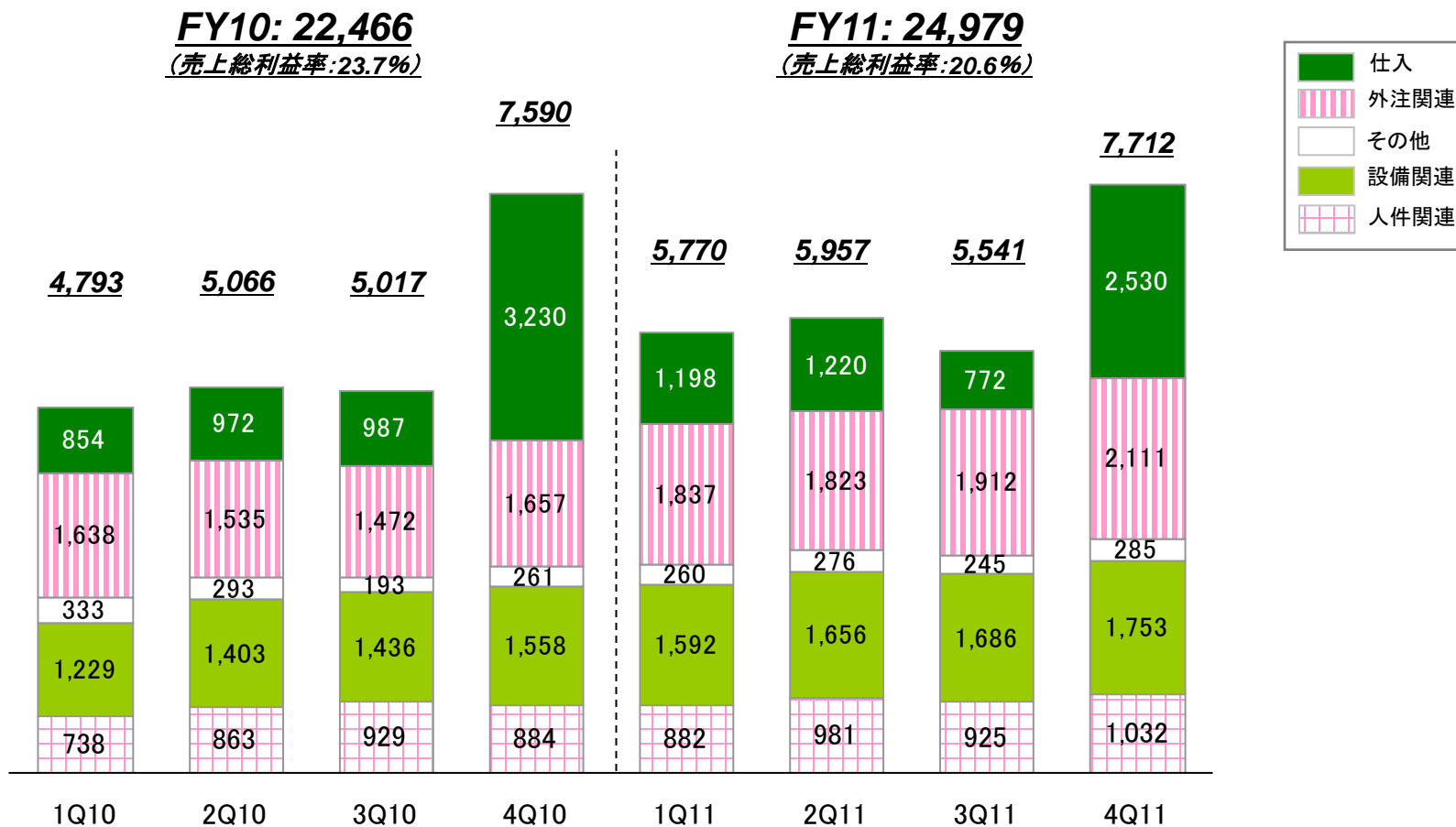
- ・バックボーンNW構築
 - ・インターネットGW再構築
 - ・中央官庁向けHP構築
 - ・FX自動売買システム構築
- 等

SI 運用保守の状況

- ◆ 4Q11売上: 4Q10比 10.1%増、3Q11比 5.6%増
 > IIJ GIOコンポーネント売上の継続伸長、FX案件の追加獲得等により増加
- ◆ 4Q11末受注残高: 4Q10比 14.7%増、3Q11比 0.2%減

Ⅱ-7. システムインテグレーション(SI) ② 原価の推移

単位: 百万円



◆4Q11SI原価:4Q10比 121百万円増、3Q11比 2,171百万円増

➢4Q10 4Q11末常駐外注人員数は475名(4Q10末比 100名増、3Q11末比 7名増)

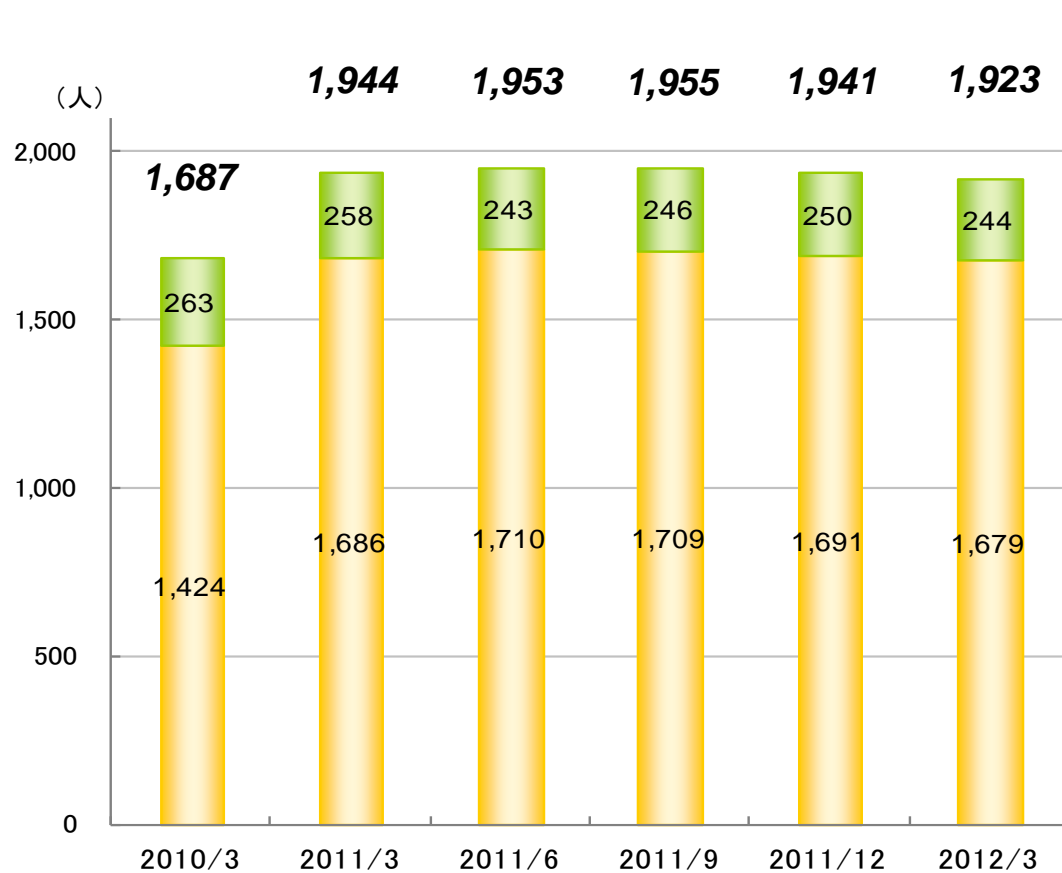
➢SI売上総利益:2,049百万円(4Q10比 19百万円減、3Q11比 596百万円増)

◆FY11累計SI原価:FY10累計比 2,512百万円増

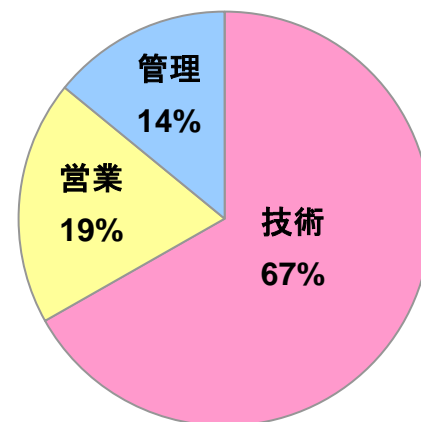
➢IIJ GIO推進に伴う外注関連費用・設備関連の増加等、仕入はSI構築売上減少に伴い減少

➢売上総利益:6,491百万円(FY10累計比 487百万円減)

Ⅱ-8. 連結従業員数の推移



<分野別人員構成>



四半期
人件関連費用総額
(売上高比率)

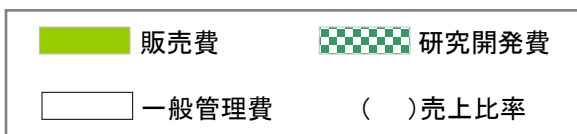
2,887 (14.7%)	3,554 (13.9%)	3,627 (15.5%)	3,686 (15.5%)	3,551 (15.1%)	3,613 (13.6%)
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

単位: 百万円

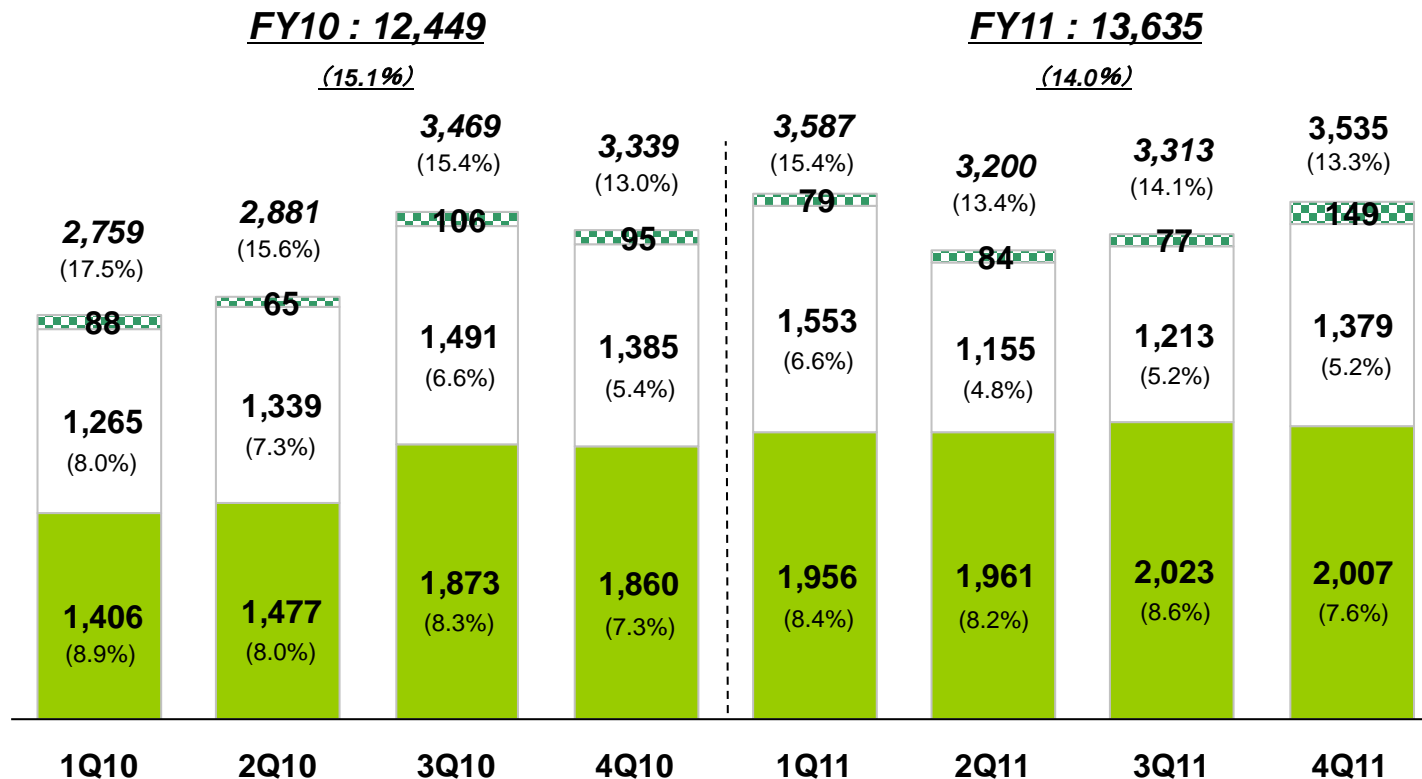
- ◆ 4Q11末連結従業員数: 1,923名 (4Q10末比 21名減、3Q11末比18名減)
 - 2012年4月入社新卒社員数: 75名 (2011年4月実績: 44名、2010年4月実績: 60名)
 - 2012年4月よりIIJエクスレイヤ子会社化 (+60名)

Ⅱ-9. 販売管理費・研究開発費(SG&A)の推移

単位:百万円



IIJグローバル	2Q10 (1ヶ月)	3Q10	4Q10	1Q11	2Q11	3Q11	4Q11
販売管理費	224	777	767	856	663	754	764
内、償却対象無形固定資産(顧客関係)償却費	20	109	125	106	106	106	106



- ◆4Q11SG&A: 4Q10比 196百万円増、3Q11比 222百万円増
 - ▶既存分、IIJグローバル分共に3Q11比微増
- ◆FY11累計 SG&A: FY10累計比 1,186百万円増、既存分は前年比微減
 - ▶FY10累計比 人件費・広告宣伝費等増加
 - ▶売上高比率14.0%と前年比1.1ポイント低下

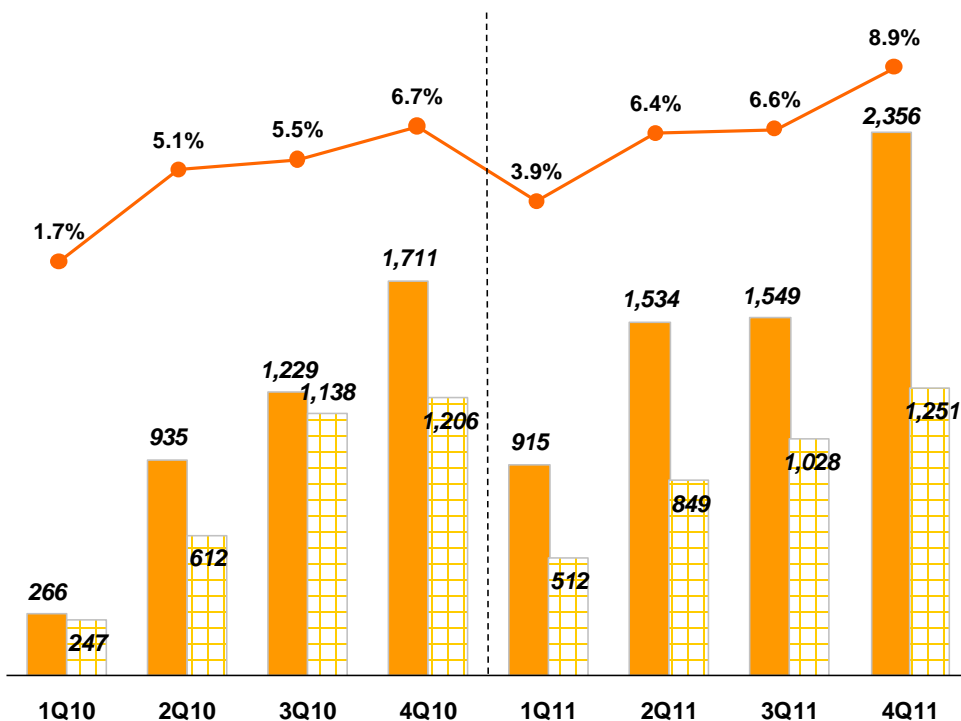
Ⅱ-10. 営業利益・当期純利益の推移

FY10 営業利益：4,141

**FY10 当社株主に帰属
する当期純利益：3,203**

FY11 営業利益：6,353

**FY11 当社株主に帰属
する当期純利益：3,641**



営業利益
 当社株主に帰属する四半期純利益
 営業利益率

単位: 百万円

◆FY11 営業利益:

- ▶6,353百万円(FY10比 2,212百万円増)
- ▶IIJグローバルに係る営業利益(12ヶ月分)寄与
- ▶ネットワークサービス売上総利益増加
- ▶ATM運営事業の営業損失縮小

◆FY11 税引前当期純利益:

- ▶5,976百万円(FY10比 2,142百万円増)

◆FY11 当社株主に帰属する当期純利益:

- ▶3,641百万円(FY10比 438百万円増)
- ▶非支配持分に帰属する当期純損失はトラストネットワークスに係る損失を計上

◆トラストネットワークスによるATM運営事業の業績

- ▶2012/5/15現在 ATM設置台数: 440台
- ▶FY11総設置台数: 約160台
- ▶FY11売上高: 1,324百万円(FY10比 808百万円増)
- ▶FY11営業損失: 201百万円(FY10比 442百万円減)

≪業績推移≫

(百万円)

	1Q10	2Q10	3Q10	4Q10	1Q11	2Q11	3Q11	4Q11
法人税等	120	160	179	496	425	631	548	922
持分法投資損益	34	△3	98	△7	40	37	77	△30
非支配持分に 帰属する 四半期純損失	54	48	51	50	31	18	11	6

	1Q10	2Q10	3Q10	4Q10	1Q11	2Q11	3Q11	4Q11
売上高	106	123	125	164	244	317	361	402
売上原価	229	227	247	297	311	341	360	369
SG&A	37	36	42	44	43	35	30	34
費用合計	266	263	289	341	354	376	390	403
営業損失	△161	△140	△165	△177	△111	△58	△29	△2

Ⅱ-11. 連結バランスシート(サマリー)の状況

単位:百万円

	2011年3月末	2012年3月末	前期末比
現金及び現金同等物	13,314	13,537	+223
売掛金	16,431	15,722	△ 709
たな卸資産	601	752	+151
前払費用	1,680	1,848	+168
その他投資	2,794	2,938	+144
有形固定資産	16,481	19,736	+3,255
のれん及び その他無形固定資産	11,843	11,185	△ 658
買掛金及び未払金	13,574	9,753	△ 3,821
銀行借入金(短期・長期)	13,430	12,000	△ 1,430
欠損金	△14,023	△10,990	+3,033
その他包括損失累計額	△85	△24	+62
当社株主に帰属する 資本合計	29,652	32,688	+3,036
総資産	71,473	73,493	+2,020

▶ 非上場株式 1,958百万円
 ▶ 売却可能有価証券 861百万円
 ▶ 出資金 119百万円

▶ IJ GIO推進に伴う設備投資等により増加

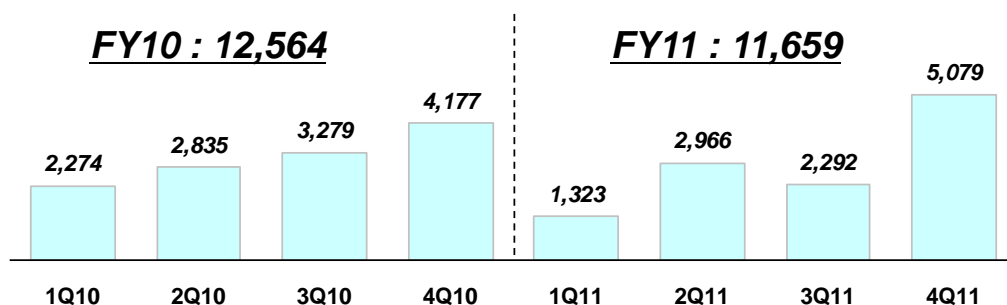
▶ 非償却無形固定資産 5,943百万円
 ・のれん 5,788百万円
 (内、IJグローバル分: 2,288百万円)
 ・商標権 155百万円
 ▶ 償却対象無形固定資産(顧客関係)
 5,223百万円
 (内、IJグローバル分: 3,042百万円)

▶ 当社株主に帰属する資本比率
 (株主資本比率)
 ・12/3末 : 44.5%
 ・11/3末 : 41.5%

Ⅱ-12. 連結キャッシュ・フローの状況

単位:百万円

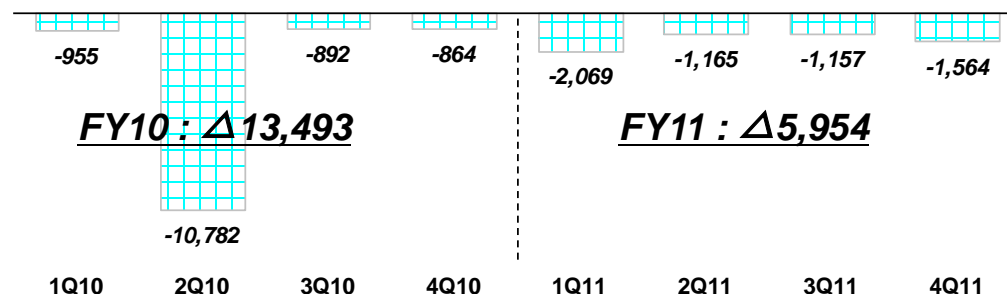
営業キャッシュ・フロー



FY11営業キャッシュ・フロー

- ▶ 営業利益の増加
- ▶ 買掛金・未払金の減少 2,929百万円
等

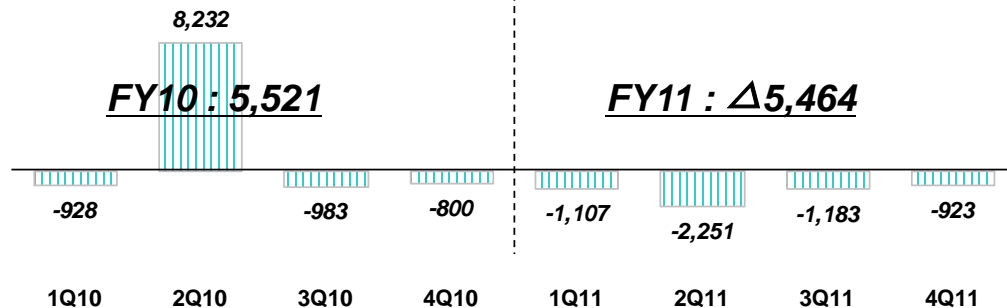
投資キャッシュ・フロー



FY11投資キャッシュ・フロー

- ▶ 有形固定資産の取得 6,167百万円
等

財務キャッシュ・フロー



FY11財務キャッシュ・フロー

- ▶ 銀行借入返済 1,430百万円
- ▶ キャピタル・リース債務の元本返済 3,426百万円
等

Ⅱ-13. CAPEX・減価償却・Adjusted EBITDA の状況

CAPEX (設備投資額、キャピタルリースを含む)

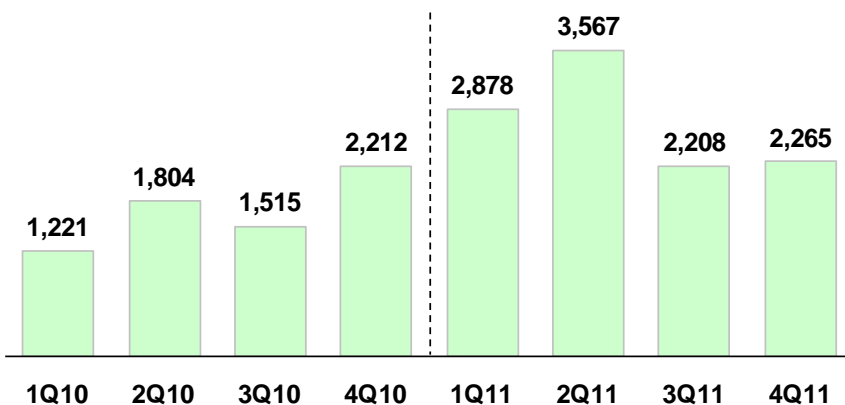
単位: 億円

	FY10	FY11
クラウド関連	16	43
ATM運営事業	3	4
IJグローバル	1	4
その他	47	59

単位: 百万円

FY10 : 6,752

FY11 : 10,917

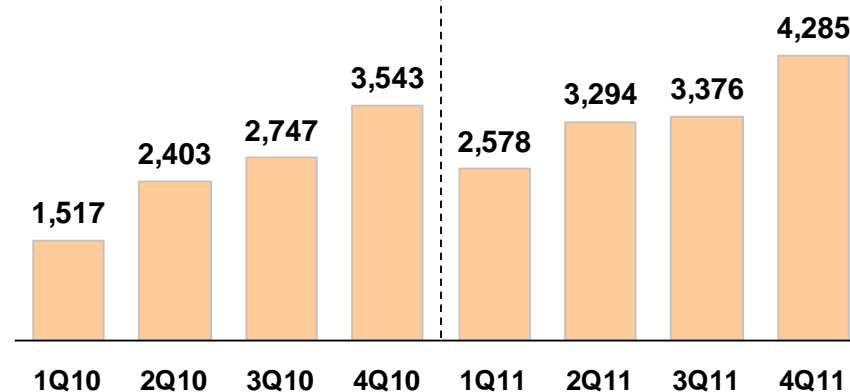


Adjusted EBITDA (償却前営業利益)

単位: 百万円

FY10 : 10,210

FY11 : 13,534

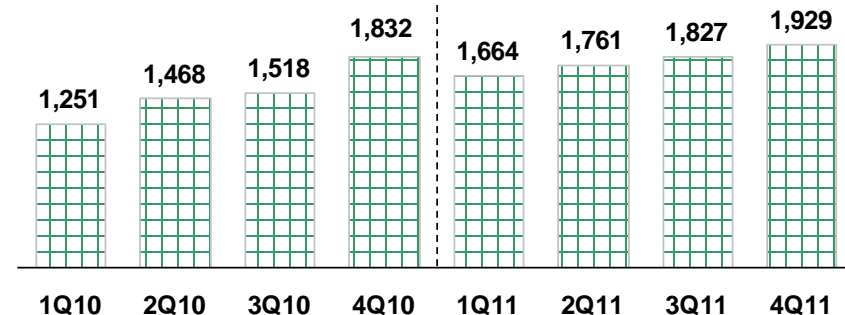


減価償却等

単位: 百万円

FY10 : 6,069

FY11 : 7,181

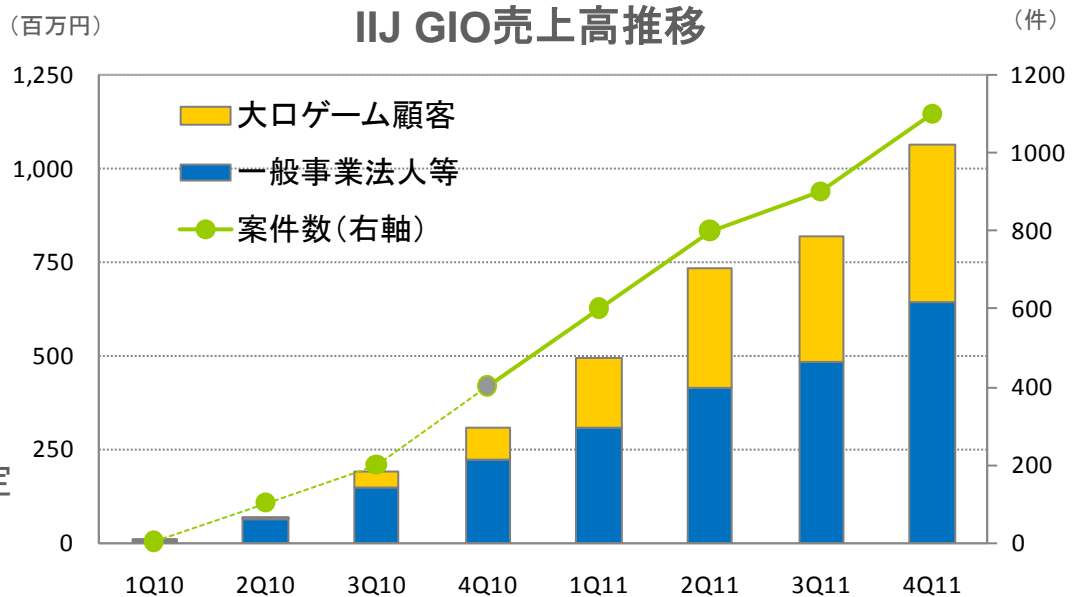


Ⅲ-1. クラウドサービス「IIJ GIO」の進展

IIJ GIO

■ 国内IIJ GIO業績進捗

- ・FY11売上高: 31.0億円 (FY10: 5.8億)
- ・4Q11売上高: 10.5億円
 - 3Q11: 8.2億円、4Q10: 3.1億円
 - 3月次売上: 3.7億円
 - 4Q11末案件数: 約1,100件
 - 既存クラウドユーザのリピート利用増加、1件あたり月額100万円超の案件増加傾向
- ・FY12計画: 売上70億円超、通期黒字化、設備投資はFY11とほぼ同規模予定



(案件数) 従前開示の案件数はサーバ追加等の1案件における追加契約を重複カウント。4Q11より重複分を除いた案件数を開示

■ IIJ GIO海外展開

- ・2012/3、「IIJ GIO USサービス」の提供開始
 - アメリカ西海岸に設備構築
 - 案件獲得順調に推移、想定サーバ台数消化見込み、投資前倒し
- ・2012/3、中国向けクラウドサービス提供開始に向けチャイナ・テレコムと戦略提携

■ その他事業進捗

- ・日経BP社「第4回クラウドランキング」の3部門においてベストサービス賞を獲得
 - クラウド基盤サービス (IaaS/PaaS) 部門、汎用情報系 SaaS 部門、特定業務向け SaaS 部門
- ・内部統制を評価する保証基準「SSAE16」Type2報告書を「IIJ GIO」にて受領

Ⅲ-2. グループ会社展開



IIJ Exlayer

株式会社IIJエクスレイヤ

- ・2012年4月2日 子会社化
- ・持株会社日本法人、100%海外現法5社
- ・エクスレイヤとして海外各国で日系企業中心に10年超SI事業遂行(元テレコメット等エンジニア)
- ・日系大手商社、金融機関、ゼネコン等の顧客ベース
- ・海外クラウド、SNS企業へのサーバ構築・運用等で協働

<会社概要>

- IIJ持株比率 : 99.9%
- 資本金 : 10百万円
- 従業員数 : 60名(2012/4/2時点)
- 2011年12月期売上 : 約8億円
- 2QよりP/L連結

<IIJエクスレイヤ グローバル拠点>



Stratosphere

株式会社ストラトスフィア

- ・2012年4月5日 設立、ACCESSとの合併
- ・SDNプラットフォームを開発
 - クラウド上で仮想ネットワークの構築・運用をソフトウェアにより自動化するSDN(Software Defined Network)を具現化
 - ⇒ ネットワーク仮想化により、多くの技術的制約や物理的ネットワーク構成の制約から解放され、柔軟なクラウド環境の構築やクラウド設備の収容効率の改善等が期待される
- ・ソフトウェア開発、ライセンス提供とのビジネスモデル
- ・次世代クラウド基盤技術として展開予定

<会社概要>

- IIJ持株比率 : 50.0%
- 資本金 : 100百万円
- 従業員数 : 11名(出向)

想定スケジュール

- ・2012年2Q: SDN IaaS 提供予定
- ・2012年4Q: Cloud OS 提供予定

Ⅲ-3. 2013年3月期連結業績見通し

単位:億円

	FY2012 見通し (12/4~13/3)	FY11実績 (11/4~12/3)	前年度比	
営業収益 (売上高)	1,070.0	973.1	96.9	10.0%
営業利益	75.0	63.5	11.5	18.0%
税引前 当期純利益	69.0	59.8	9.2	15.5%
当社株主に帰属 する当期純利益	40.0	36.4	3.6	9.9%
一株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益	19,735円	17,964円	+1,771円	9.9%
一株当たり 配当金	3,500円 (年間)	3,250円 (年間)	+250円	7.7%

(増収要因)

- ネットワークサービス堅調増加
- クラウド売上大幅増加
(FY11: 31億円 ⇒ FY12: 70億円超規模)
- 海外事業売上追加
- ATM台数増加等によるATM運営事業売上増
(ほぼ倍増)

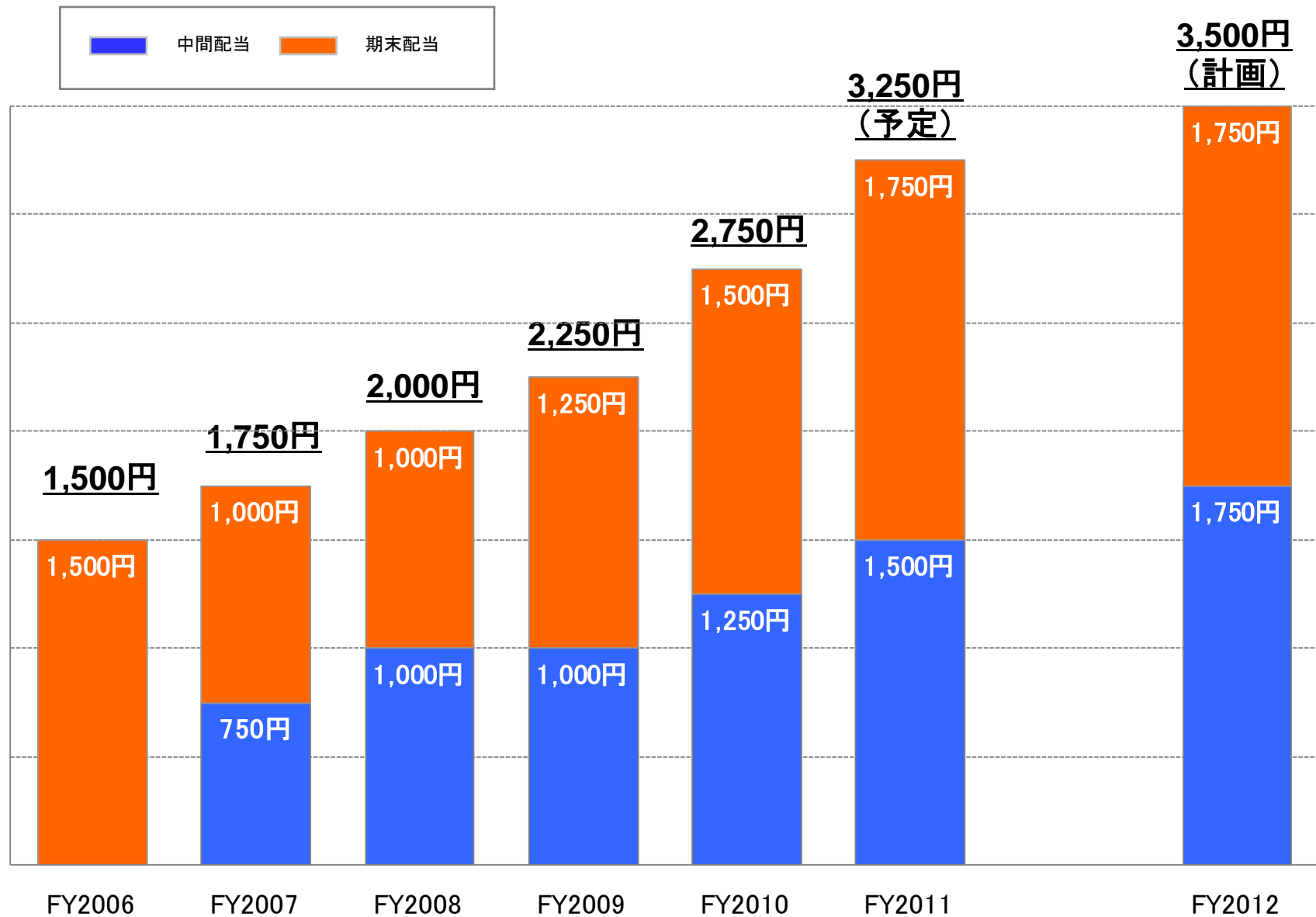
(増益要因)

- ストック売上継続増加による粗利増加
- IIJ GIOの黒字転換増益効果
- ATM運営事業の黒字転換増益効果

(設備投資)













- クラウド含むネットワークサービスは前年
同水準~若干増との規模感
- ATM追加設置規模に応じ増加

Ⅲ-4. 2013年3月期 配当予想



Ⅲ-5. グループ会社一覧

(2012年5月15日現在)

	社名	出資比率	主な事業内容	
連結 子会社	 (株)IJグローバルソリューションズ	100%	WANサービス等国内ネットワークアウトソーシング関連および国際ネットワーク関連サービスの提供	
	 (株)ネットケア		ネットワークシステムの運用監視、カスタマーサポート、コールセンター等	
	 (株)ハイホー		個人向けISP事業等	
	 IJ America Inc.		米国でのインターネットバックボーン網の運用、インターネット接続サービスの提供等	
	 ネットチャート(株)		LAN関連を中心としたネットワーク構築等	
	 (株)IJイノベーションインスティテュート		インターネット技術開発等	
持分法 適用 関連会社	 (株)IJエクスレイヤ	99.9%	日系企業を主要顧客として海外各国でシステム構築事業を提供 持株会社日本法人、100%海外現法5社	
	 (株)トラストネットワークス	79.5%	ATM・ネットワークの運営等	
	 (株)ストラトスフィア	50%	SDNプラットフォームの開発	
	 インターネットマルチフィード(株)	33%	相互接続ポイントの運営等	
	 (株)インターネットレボリューション	30%	コナミとの合弁、インターネットポータルサイトの運営等	
	 (株)トリニティ	33.7%	ポイント管理サービスの提供等	

※ 事業等のリスク

本資料には、1995年米国民事訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)の「セーフハーバー」規定に定義する「将来性の見通しに関する記述(forward looking statements)」に該当する情報が記載されています。本資料の記載のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述に該当します。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社グループまたは当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社グループまたは当社の事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。現時点において想定しうる当社グループの主なリスク及び不確実性として、

- 1) 国内景気の低迷、経済情勢の変化等による企業のシステム投資及び支出意欲の低下、
- 2) サービスの中断等による当社グループのサービスへの信頼性の低下及び事業機会の逸失、
- 3) ネットワーク関連費用、外注費、人件費等、費用規模の想定を超える増加、
- 4) 競合他社との競争及び価格競争の進展、
- 5) 投資有価証券、営業権等ののれん資産の価値変動及び実現、
- 6) 税効果会計による法人税等調整額の規模及び実現時期の変動

等がありますが、これら及びその他のリスク及び不確実性については、当社グループまたは当社が、1934年米国証券取引法(Securities Exchange Act of 1934)に基づき米国証券取引委員会に届出し開示している英文年次報告書(Form 20-F)及びその他の書類をご参照下さい。

※ お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ (経営企画部)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL: 03-5259-6500 FAX: 03-5259-6311

URL: <http://www.ij.ad.jp/IR> E-Mail: ir@ij.ad.jp



Internet Initiative Japan